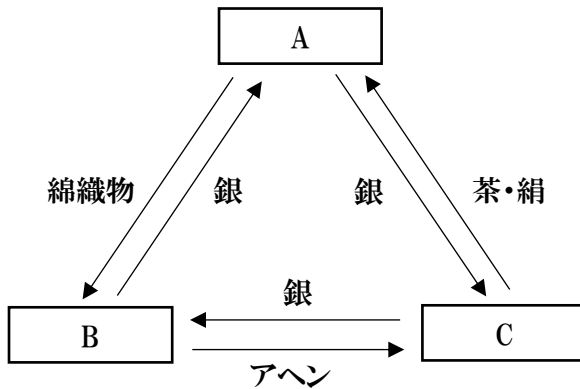


欧米のアジア侵略.3

名前 解答

解答

問1 次の図は、19世紀前半のイギリス、中国(清)、インドの三角貿易を示している。ABCに入る国を答えよ。



- ( A:イギリス )
- ( B:インド )
- ( C:中国(清) )

問2 次の出来事を古い順に並べよ。

( A→C→B )

- A. 産業革命がイギリスで始まる
- B. アヘン戦争が起こる
- C. 三角貿易が行われる

問3 南京条約の翌年に結ばされた不平等条約では、清に関税自主権がなく、イギリスに領事裁判権が認められた。関税自主権とは何か。

( 国家が輸入品にかかる税率(関税率)を自由に決められる権利 )

問4 領事裁判権とは何か。

( 外国人が滞在国で犯罪などを犯した場合に、その国の法律ではなく、自国の法律によって裁かれる権利 )

問5 アヘン戦争後の清では、国内の混乱を背景に大規模な反乱が起こった。この反乱の名称を次のA～Dから選べ。

( A )

- A. 太平天国の乱
- B. 義和団事件
- C. 戊戌の変法
- D. 北伐

問6 19世紀のイギリスは、インドを支配する過程でインドの伝統的な産業に影響を与えた。具体的にどのような影響があったか、50字以内で説明せよ。

( イギリスの安価な綿織物が流入し、インドの伝統的な綿織物産業が衰退した )

